

記者配布資料

令和8年6月22日

部 課 名 所 属 名	課 長 名 所 属 長 名	班 長 名	担当者職・氏名	連 絡 先
山口県農林水産部水産振興課	むかい しげる 向井 秀	生産振興班 かねちか てつひこ 金近 哲彦	技師 たにくち こうだい 谷口 昂大	083-933-3540 内線(3516)
山口県水産研究センター 内海研究部	きじま ひさと 木嶋 久登	海洋資源グループ わにし あきひと 和西 昭仁	研究員 ば ば としのり 馬場 俊典	083-984-2116
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

防府市沿岸における赤潮警報の発令について

1 現状

本日、防府市沿岸で、魚介類に対して有害なプランクトン（シャットネラ マリナ）が、赤潮警報密度である1,000個/mlを超える3,666個/mlの発生を確認したことから、防府市及び関係漁協に「赤潮警報」（裏面資料のとおり）を発令し、警戒を呼びかけました。

なお、現時点で、漁業被害の情報はありません。

〔赤潮警報発令対象市（漁協）〕 防府市（山口県漁協吉佐統括支店）



2 県の対応について

今後も、モニタリング調査等を通じた情報収集や調査結果の提供などにより、一層の警戒を続けるとともに、関係市及び漁協に対し、次の点について指導を行います。

- ・ 漁港内での蓄養は避け、活け〆出荷等の対策を講じること。

3 今後の赤潮の見通し

気象条件等によっては、広い範囲で本種がさらに増殖することも考えられることから、今後の発生動向に十分留意する必要があります。

4 参考

- 本種は、低濃度（海水が着色しない状態）でも魚類やエビ類に有害なプランクトンであり、日中は表層に、夜間は中層に滞留して、上下動を繰り返します。
- 本年1回目の赤潮警報の発令です。

漁業者の皆様へ
防府市沿岸で魚類を斃死させる
シャットネラ マリナが発生しています！

発 生 日	令和8年（2026年）6月22日（月）
発 生 海 域	防府市沿岸
赤 潮 構 成 種	シャットネラ マリナ（ <i>Chattonella marina</i> ） （好適水温：22～25℃、好適塩分：20～30psu）
着色海域の色	黒褐色

調 査 結 果		
主な観測場所	細胞数	備 考
小田漁港	3,666 個/ml	6月22日 8:30 発見・採水

【赤潮注意報：100 個/ml 以上、赤潮警報（魚類斃死目安）：1,000 個/ml】

特 記 事 項

- このプランクトンは、低濃度（海水が着色しない状態）でも魚類やエビ類に有害であり、日中は表層に、夜間は中層に滞留して、上下動を繰り返します。水色や漁 模様の急変など、海域監視の強化に努めてください。

留 意 事 項

- 今後は、漁港内での蓄養は避けて、活けメ出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。
- 漁船の活け間内のスカッパを閉めて航行するなど、赤潮を含んだ海水が流入しないよう注意してください。
- なお、県は引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生・魚介類の斃死などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・農林水産事務所水産部に速やかに通報してください。
- また、赤潮による漁獲物の斃死等については、漁業被害救済基金の対象となる場合がありますので、漁獲物の処分等を行わず（被害数量等の確認が必要のため）、速やかに漁協を通じて関係市町・農林水産事務所水産部に通報してください。

※県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。

→ <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/suisan-s/akashio.html>